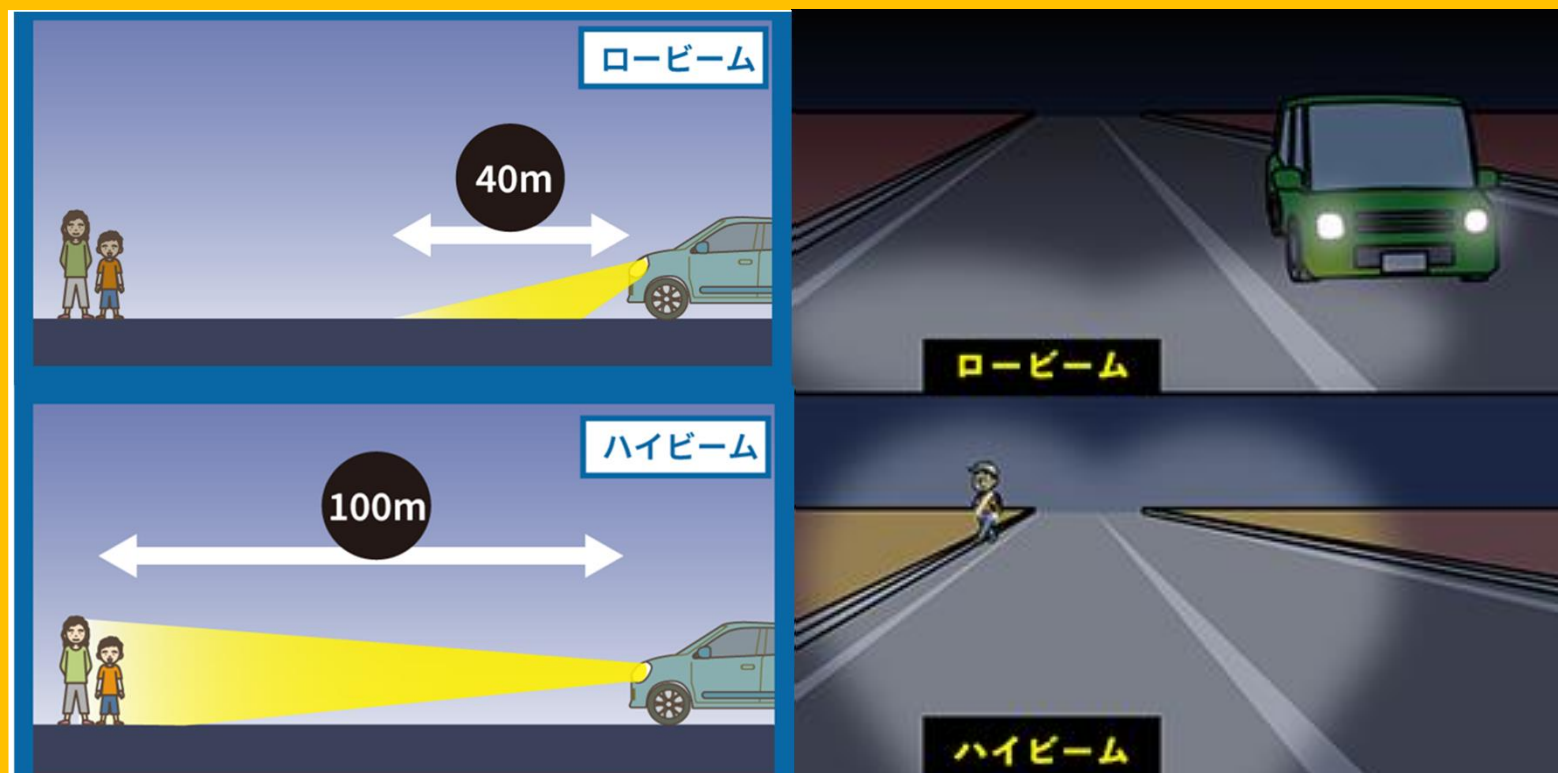


夜間の交通事故防止のポイント

ドライバーはスピードダウン! ライト切り替え!



ライトの照明範囲には限界があり、速度が速いと危険を認知してブレーキをかけても間に合わないため、衝突することが多く、また重大事故にもつながります。

幻惑防止のため、対向車、先行車等がある場合は、こまめに切り替える必要があります。

歩行者等は夜光反射材用品、懐中電灯等を活用

反射材用品の一例

反射材用品等を着用し、自分の存在を車にアピールし、早く発見してもらうことが重要だ。

夜間は車のスピードが予想以上に出ている場合が多く、思っているより早く車が接近するため、事故にあいやすいと考えられるぞ。



◎タスキ型



◎リストバンド型



◎ウィンドブレーカー型



- タスキ型...一般的なタイプ。
 - リストバンド型...一般的なタイプに、LED電球がついたもの。(自発光型)
 - ウィンドブレーカー型...全体が反射材の素材で作られたもの。
- お好みのタイプを見つけ、複数を組み合わせて使うと、より効果的です。

問合せ先 福島県交通対策協議会(福島県生活環境部生活交通課) Tel024-521-1158(直通)

